村の景観を再発見

観光協会が写真コンテスト展示会開催

村内の団体、法人等の会員四十五名で構成されている横越村観光協会と村では、六月二十日から七月二十日までの一ケ月間村総合体育館において、「横越村景観再発見事業写真コンテスト展示会」を開催いたしました。

この事業は村の景観や文化、行事等に関する写真を展示することにより、村内はもちろん村外の方々からも村に対し関心を持ってもらい、すばらしさを再発見してもらうことを目的にしたものです。

六月二十五日に村総合体育館で開催された総合体育館竣工記念事業と、日米親善高等学校レスリング大会の大きなイベントに合わせ、より多くの方々から見て頂きたいということから展示しました。

展示作品は第一回（平成二年）から第五回（平成六年）までの景観再発見事業写真コンテストの入選作品百十六点で、期間中は多くの人々の目を楽しませてくれました。

今年で第六回目を向かえることになりました景観再発見事業に、多くの方々からの作品を募集しておりますので、振るって応募してください。

地域対抗で大熱戦

～小杉・藤駒地区で大運動会

七月二日、小杉・藤駒公民館主催による住民大運動会が、小杉コミュニティセンター前グランドで開催されました。

地域、家族、友達の交流や親睦を深める目的で始まった住民大運動会も今年で六回目を迎え、年々参加者の数も増えてきており、当日も子供からお年寄りまで数多くの参加があり大いに盛り上がりました。

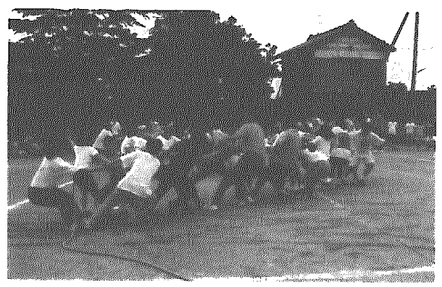
今にも泣きだしそうな空を気にしながら、お昼すぎまでなんとか持ちこたえ競技の全日程を消化することができました。

大会準備には各区長、婦人団体等二十五名が一ケ月前から始めましたが、最初の頃の大会では中・高生がクラブ活動で参加できないなど人集めに苦労したということでしたが、今では自ら進んで参加したいという人が増えてきたということです。

競技種目についてもできるだけ各年齢層がいっしょにできるようにと工夫が凝らされており、毎年一種目くらいは変化をつけたものを取り入れたいということで、当日も「横綱引き」という従来の綱引きとは違って、綱を左陣と右陣に分けた真ん中に設置し、ピストルの合図でお互いに横に引き合うという少しユニークな競技でした。

競技は小杉の上・中・下、藤駒の四チームにより大熱戦が繰り広げられました。

競技の途中には、小杉消防団の県大会出場にあたっての消防演習披露やオクラホマ州より日米親善レスリング大会新潟・横越大会で来村中の選手六名の飛び入り参加などもあり、大声援が飛び交う中、すがすがしい汗と笑いで楽しいひと時を過ごしました。



ユニークな競技　横綱引き

夏の交通事故防止運動

◇期　間　8月1日㈫から
8月10日㈭まで

◇スローガン

疲れてる
夏こそ願う
ゆとりの運転

◇運動の重点

①シートベルトの着用の徹底
②高齢者の交通事故防止
③交差点事故の防止

健康シリーズ 1

健診結果の気になる症状 コレステロール値

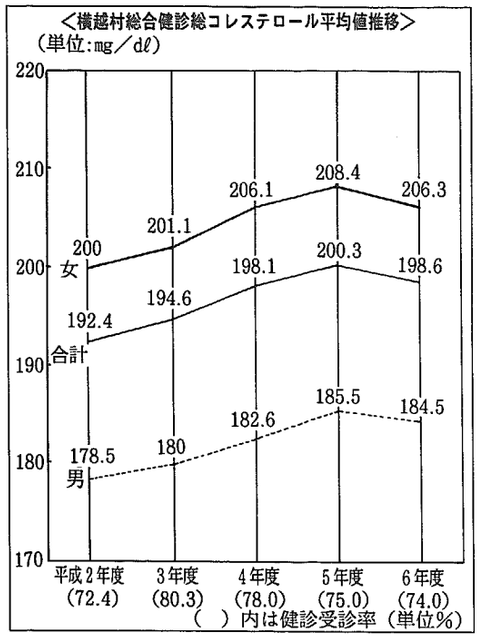
村では7月で各地区の総合健診が終了しました。今月からは結果相談会がはじまります。

さて今回は、健診の血液検査でわかるコレステロールについて説明致します。

血液中の総コレステロールや中性脂肪の数値が高いのを高脂血症と言いますが、グラフを見てもわかるように、村民の方々の総コレステロールは年々上昇傾向です。

〔高くても低くくても いけないコレステロール〕

コレステロール値が高いほど血管の内側に脂肪がたまり、血管の弾力性がなくなり破れやすい状態になったり、血管がつまって心筋梗塞などの原因となります。逆にすくなすぎると、脳や血管などに栄養がいかなくなり、脳卒中が起こりやすくなります。



〔一緒にがんばりましょう!!〕

年々増えつつあるコレステロール対策に、平成4年より村で高脂血症の方を対象にコレステロール教室を開催しています。昨年も、実際に外で歩いたり、食事や料理の講習等好評のうちに楽しく終了しました。

教室をはじめてから、かなり村内で歩いている方を見かけるようになりました。

今年はこの教室を9月より開催します。ひとりで悩んでいないで、ぜひ一緒にがんばってみませんか。

最後にコレステロールをちょうどよく保つことも成人病予防の一つです。自分の生活を振り返りながら、できることから続けていくことが大切です。

自分のため、家族のため互いに助けあいながら元気に働きつづけましょう。

目標は大きく 横小プール開き

六月二十二日小学校で体育の授業にあたっていた四年生児童百四十六名を対象としたプール開きが行われました。

当初の予定では六月十九日に行われる予定でしたが、今年は雨が降り続いた関係で水温が上がらず延期されていました。

当日は少し小雨がぱらついていましたが、プール開放を待ちきれない児童達の強い要求もあり、プール開きとなりました。

学校では水泳目標をもたせるため「水の中を歩ける」程度の九級から、「三百メートルを背泳ぎ、クロール、平泳ぎのメドレーで泳げる」一級まで『水泳がんばりカード』を設けています。

開放式の際にも各クラスの代表者が「昨年は二十五メートル泳げる四級であったが、今年はその上の三級を目差したい」「できるだけ多く泳げるようになりたい」などの今年の水泳目標を発表しました。

その後、体を水に慣すため実際に水の中に入り歩く練習をしましたが、今年初の水の感触に「はっけ」とか「キャー」という元気な声が聞かれました。しかし、子どもは風の子と言われるだけあり、その後は水を楽しむように泳いでいました。

プール利用は九月の初旬頃までということですが、みなさんそれぞれ自分の目標に向けて頑張って欲しいものです。